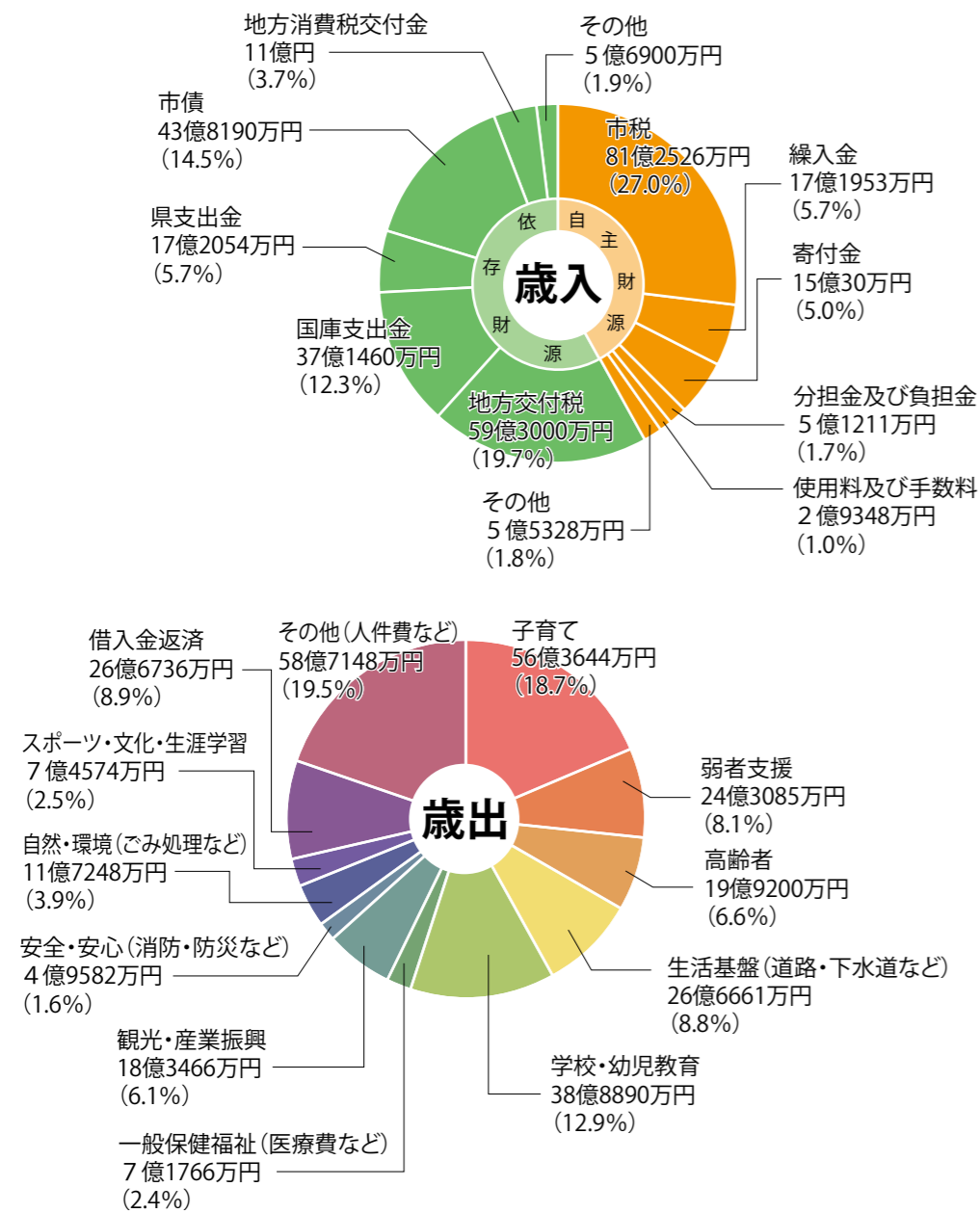


# 一般会計の歳入と歳出の内訳



## 一般会計・特別会計・公営企業会計別の予算額

区分	平成30年度	平成29年度	増減	前年度比
一般会計	301億2000万円	262億2000万円	39億円	14.9%
特別会計	174億2800万円	185億1100万円	▲10億8300万円	▲5.9%
国民健康保険	71億4700万円	82億6700万円	▲11億2000万円	▲13.5%
後期高齢者医療	8億3900万円	8億3400万円	500万円	0.6%
介護保険	56億6300万円	58億1400万円	▲1億5100万円	▲2.6%
農業集落排水事業費	3億2400万円	3億900万円	1500万円	4.9%
公共下水道事業費	22億1700万円	21億9000万円	2700万円	1.2%
国民宿舎事業費	7億1600万円	7億800万円	800万円	1.1%
総社駅南地区土地区画整理事業費	5億2200万円	3億8900万円	1億3300万円	34.2%
公営企業会計	23億4740万円	22億4380万円	1億360万円	4.6%
水道事業	23億1220万円	22億1280万円	9940万円	4.5%
工業用水道事業	3520万円	3100万円	420万円	13.5%
合計	498億9540万円	469億7480万円	29億2060万円	6.2%



# 平成30年度は地域力増強予算

今年度の当初予算は、地域力に重点を置いた予算編成となりました。地域から要望があった道路などの整備費用を、前年度より1億円増額しています。

問い合わせ 財政課 (☎) 8228

一般会計と7つの特別会計、2つの公営企業会計(水道)の平成30年度当初予算が決まりました。

一般会計の総額は、301億2000万円。前年度当初予算と比べ39億円、率にして14.9%の増額となりました。

増額の主な要因は、総社小学校の改築や学校給食共同調理場の新設、総社保育所と井尻野幼稚園を統合して新設する認定こども園の整備など、大規模事業が複数行われていることによるものです。

市の借金である市債の償還は、26億6736万円と前年度当初比で2.6%減少し、全体の8.9%を占めています。

一般会計に入ってくるお金の約3割を占める市税は、約81億2526万円を見込んでいます。前年度当

があつた道路の舗装や補修などの費用を、前年度比1億円増額するなど、地域の課題に光を当てた予算編成を行いました。一方、大規模事業に伴い多額の市債の借入れが生じたり、財政調整基金などのいわゆる「貯金」からの取り崩しに頼らざるを得ない状況となっております。

市では、引き続き財政の健全化に努め、市政を運営していきます。

一般会計の総額は、前年度当初比5.9%減の174億2800万円。水道関連の公営企業会計は、前年度当初比4.6%増で、23億4740万円。全会計の合計は498億9540万円、前年度当初比6.2%のプラスとなりました。

今年度は、地域から要望

初予算と比べ2919万円、率にして0.4%の増。生産の増加や企業収益の改善による法人市民税と、人口が増加していることなどに伴う個人市民税の増収増が見込まれることによるものです。

近年増加している、ふるさと納税寄付金は、昨年度と同額の15億円。そのほかの主な財源には、地方交付税や市債の借入れ、国庫支出金、財政調整基金などの基金からの繰入金も充てられています。

特別会計の総額は、前年度当初比5.9%減の174億2800万円。水道関連の公営企業会計は、前年度当初比4.6%増で、23億4740万円。全会計の合計は498億9540万円、前年度当初比6.2%のプラスとなりました。

今年度は、地域から要望